

令和6年渇水状況について(9月2日現在)

・東北地方整備局※(3月14日より)及び関東地方整備局(7月5日より)では、渇水対策本部を設置しています。

※東北地方では、今年の冬は少雪傾向が続き、水利用や河川環境への影響が懸念されることから渇水対策本部を設置

凡例	
■ 状況注視 (渇水対策協議会等実施)	—
■ 状況注視 (渇水対策協議会等未実施)	⋯

※貯水率は0時時点



斐伊川水系斐伊川・中国地方整備局

尾原ダム[F,N,W](75% 9月2日時点)
斐伊川渇水調整協議会(8月26日)

名取川水系広瀬川・東北地方整備局

名取川水系渇水情報連絡会(広瀬川部会)
(5月30日、6月21日、8月9日)

利根川水系鬼怒川・関東地方整備局

鬼怒川上流4ダム[F,N,A,W,I,P](60% 9月2日時点)
1次取水制限(上水10%、農水10%、工水10%)(7月19日より)
鬼怒川水利調整連絡会・鬼怒川上流水利調整連絡会
(7月5日、7月18日)

ダムの目的

F: 洪水調節

A: かんがい用水

I: 工業用水

N: 流水の正常な機能の維持

W: 水道用水

P: 発電